

研修機関が公表すべき情報の内訳

令和6年2月11日現在

情報の種類		内 容
研修 機関 情報	法人情報	<p>法人格・法人名称・住所等 株式会社あゆん企画 鳥取県米子市博労町1-74</p> <p>代表者名、研修事業担当理事・取締役名 代表取締役 佐々木絹江</p> <p>理事等の構成、組織、職員数等 山陰地区にて実施し、従業員約20人を有する</p> <p>教育事業を実施している場合：事業概要 ・介護職員実務者研修を中心とし、下記有料講座を行っている。 介護職員初任者研修／福祉用具専門相談員／同行援護／介護福祉士受験対策 他、鳥取県受託事業</p> <p>介護保険事業を実施している場合：事業概要 ・ヘルパーステーションあゆん</p>
	研修機関 情報	<p>事業所名称・住所等 同上または山陰地域貸会場</p> <p>理念 現場と教育を組み合わせ地域貢献できるよう、相手の立場となり介護事業及び教育事業を行う。</p> <p>学則 別紙1「学則」参照</p> <p>研修施設、設備 ・本部及び貸会場 ※教室に介護用ベッド、車椅子、ポータブルトイレ、浴槽、口腔ケア用品等介護用品を設置</p>

研修 事業 情報	研修の概要	<p>対象 研修のスケジュール(期間、日程、時間数) 定員 研修受講までの流れ(募集、申込み) 費用 上記については別紙1「学則」参照</p> <p>留意事項、特徴、研修受講者へのメッセージ等</p> <p>介護に関する必要な知識・技術はもとより、最も重要な福祉の心について座学・演習を通じて学習していただきます。修了生像は「自ら考え、自ら行動できる介護従事者」であり、日々小さな変化に気付き、配慮・感動できる「福祉の心」の育成を目指します。研修終了後、希望者に対し職場体験・見学実習を手配しますので、1人でも多くの方が即戦力として福祉現場で活躍されることを望んでいます。現場での経験豊富な講師陣が授業を担当しますので、介護に関する不安なこと・心配事は気軽にご相談ください。</p>
	課程責任者	<p>課程編成責任者名 佐々木絹江(介護福祉士)をはじめとする介護福祉士・看護師・ケアマネージャー等にて編成</p>
	研修 カリキュラム	<p>科目別シラバス 科目別担当教官名 上記については別紙2「介護職員初任者研修課程カリキュラム表」参照</p> <p>科目別特徴(演習の場合は、実技内容・備品、指導体制) 座学・グループワーク・DVD学習・演習にて学習する。演習ではシーツの交換法、安楽な姿勢の保持、車椅子での移動・移乗、衣服の着脱、食事の介助、口腔ケア、排泄介助、清拭・洗髪介助、足浴、事例検討等を行う。 備品は介護用ベッド、車椅子、ポータブルトイレ、各種杖、おむつ、尿器、模擬痰などを使用する。 指導体制は、基本的に15名の受講生に対し講師1名での授業体制をとる。</p>
	修了評価	<p>修了評価の方法、評価者、再履修等の基準 修了試験において、70%以上の正答率で合格とし、講師が採点を行う。不合格の場合には任意にて試験日を設け、合格するまで繰り返し試験を受けることとする。なお、試験時のテキスト持ち込みは可とする。</p>
	実習施設	<p>協力実習機関の名称・住所等 協力実習機関の介護保険事業の概要 協力実習機関の実習担当者名 実習中の指導体制・内容(振返り、実習指導等) 協力実習機関における延べ人数 上記については別紙3「実習施設一覧表」参照</p> <p>実習プログラム内容、プログラムの特色 ・指導者の指導・助言のもとで利用者とかかわり、利用者個々に合わせた介護の方法を学ぶ。 ・介護に携わる者に必要な基本的態度・知識・技術を実際の介護体験を通して身につけ、介護に対する援助能力を高める。 ・実習を通して、介護者としての自己をみがき、人間的に成長するための基礎を築く。 ・利用者の全体像(ライフスタイル、価値観、障害の状況)の把握に努め、信頼関係を気付くための方法やQOLを図るための援助について理解する。 ・利用者の望む生活に近づけ、自立を促すための個々に応じた援助のあり方や社会資源の活用の実際について理解する。 ・ケアの実施は介護サービス計画(ケアプラン)に基づいて行われることを理解するとともに、記録の重要性について学ぶ。 ・他職種と連携して援助を展開することの大切さについて理解する。</p> <p>※なお、実習施設については受講生の適正等を考慮し当校にて決定することとし、受講生の希望により実習施設を確定させるものではない。</p>

<p>講師情報</p>	<p>名前 略歴、現職、資格 上記については別紙4「講師一覧表」参照</p> <p>研修受講者向けメッセージ等 三幸福祉カレッジの初任者研修では、まず『福祉の心』をお伝えいたします。そして心のこもった質の高い介護技術を学習することで、安全で安心のできる介護を身に付けることができます。 介護現場で即戦力を養う上で必要とされる「介護技術の基本」を丁寧に分かりやすく指導いたします。経験豊富な講師が体験談を交えながら授業を行いますので、楽しみながら知識や技術を身に付けることができます。</p>
<p>実績情報</p>	<p>過去の研修実施回数(年度ごと) 令和6年 同行援護一般講座:1回 同行援護応用講座:1回 介護職員実務者研修講座:4回</p> <p>令和5年 福祉用具専門相談員養成講座:1回 同行援護一般講座:1回 同行援護応用講座:1回 介護職員初任者研修講座:1回 介護職員実務者研修講座:4回</p> <p>過去の研修延べ参加人数(年度ごと) 令和6年 同行援護一般講座:20名 同行援護応用講座:14名 介護職員実務者研修講座:46名</p> <p>令和5年 福祉用具専門相談員養成講座:6名 同行援護一般講座:3名 同行援護応用講座:3名 介護職員初任者研修講座:3名 介護職員実務者研修講座:35名</p>
<p>連絡先等</p>	<p>申込み・資料請求先 株式会社あゆん企画 TEL:080-9798-7336/FAX:0859-34-1460</p> <p>法人の苦情対応者名・役職・連絡先 事業所の苦情対応者名・役職・連絡先 代表取締役 佐々木絹江 TEL:090-1334-8895</p>

事業者番号	19	名 称	株式会社あゆん企画	
所在地	鳥取県米子市博労町1-74			
連絡先・ 相談窓口	所 属	本部	職 氏 名	佐々木絹江
	電話番号	090-1334-8895	FAX番号	0859-34-1460
	メール	info@ayunnkikaku.com	HPアドレス	https://ayunnkikaku.com/

1 研修の内容

①名 称	介護職員初任者研修			
②課 程	介護職員初任者研修課程	③講義方法	通信	
④実施期間	令和6年2月19日 ～ 令和6年3月29日			
	日 程	「別紙様式2」に示す通り		
⑤カリキュラム 及び講師	「別紙様式3」に示す通り			
⑥使用テキスト	名 称	「介護職員初任者研修テキスト」		
	発行会社	一般財団法人長寿社会開発センター 発行		
⑦実施場所	講義施設	米子市公会堂	所在地	米子市角盤町2丁目2-61
	演習施設	米子市公会堂	所在地	米子市角盤町2丁目2-61
	実習施設	「別紙様式5」に示す通り		
⑧受 講 料	金 59,250円(テキスト代 消費税含む。)			
	支払方法	一括納入		
	解約条件 返金の有無	8日以内をクーリングオフとする		
⑨定 員	15名			
⑩そ の 他				

2 受講資格

①資格要件	・資格取得を目指す者
-------	------------

3 受講の手続き

①申込方法	受講希望者は申込書FAXもしくは当社HPにて申し込みをする。		
②申 込 先	株式会社あゆん企画		
③受講決定	先着順		
④科目免除	免除の有無	鳥取県介護員養成研修(介護職員初任者研修)事業実施要領第6に基づく	
	免除科目	同上	
	対 象 者	同上	
	申込方法	開講前日までに資格証等の証明書類を提出すること	

4 受講上の注意事項

①遅刻・早退・欠席の取扱い	遅 刻	授業開始後10分経過後の入室は遅刻とみなす。
	早 退	授業終了前の退室は早退とみなす。
	欠 席	科目ごとに全ての授業時間を欠席した場合欠席とみなす。 遅刻・早退・欠席の場合は事前連絡する。
②補講の実施	実施の有無	有り
	可能な科目	全ての科目(ただし実習は除く)
	上 限	15時間
	方 法	修了評価の前日までに補講時間を設定し実施する。
	費 用	1科目につき5,000円
	注意事項	欠席部分については、レポート提出を基本とする。
③修了の取扱い	修了評価	「別紙様式9」修了評価の方法のとおり
	修了期限	令和 6年 3月 29日までに修了すること
	修了認定	修了を認定した者には、修了証書を交付する
④受講の取消し	次に該当するものは、受講を取り消すことがあるものとする。 (1) 意欲が著しく欠け修了の見込みがないと認められる者 (2) 学習研修の秩序を乱し受講生としての本分に反する者 (3) 当研修を通して介護職員としての資質に著しく欠ける者	
⑤受講中の事故等の対応	初任者研修実施に当たり事故等が生じた場合は、速やかに研修受講者の安全確保に必要な措置を講じる。また、研修受講者に重大な影響を与える事故等については、遅滞なく県の担当課に報告する。	
⑥個人情報の取扱い	当社の個人情報取扱い規定に基づき厳正に管理する。	

通学カリキュラム(兼)講師一覧表

令和6年2月11日現在

事業者番号	19		研修の名称			介護職員初任者研修
科目名	必須履修時間	通信時間	実施時間			担当講師名 (講義・演習講師)
			講義 演習	実習	計	
職務の理解	6	-	6	0	6	佐々木 絹江
介護における尊厳の保持・自立支援	9	7.5	1.5		9	山中 妙子
介護の基本	6	3	3		6	山中 妙子
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9	7.5	1.5		9	山中 妙子
介護におけるコミュニケーション技術	6	3	3		6	佐々木 絹江
老化の理解	6	3	3		6	山中 妙子
認知症の理解	6	3	3		6	山中 妙子
障害の理解	3	1.5	1.5		3	山中 妙子
こころとからだのしくみと生活支援技術 ●実習必須 (実習時間数上限:12時間)	75	12	51	12	75	佐々木 絹江 山中 妙子 大田 芳江 実習施設一覧表
振り返り	4	0	4	0	4	佐々木 絹江
合計時間数	130	40.5	77.5	12	130	

別紙3

実習施設一覧表

令和6年2月11日現在

科目 実習内容	実習施設名	住所 介護保険事業の概要 等	実習担当者	延べ人数
こころと からだの しくみと 生活支援 技術 介護実習	ヘルパーステーションあゆん	https://www.ayunnkikaku.com/business2.html	佐々木 絹江	15

講師一覧表

令和6年2月11日現在

氏名		主な保有資格	略歴	
1	佐々木 絹江	介護福祉士	社会福祉法人などにて	5年以上の実務経験あり
2	大田 芳江	介護福祉士	社会福祉法人などにて	5年以上の実務経験あり
3	山中 妙子	看護師	看護学校などにて	5年以上の実務経験あり